

AIを活用したイベント 情報集約サイトの構築について

資料2



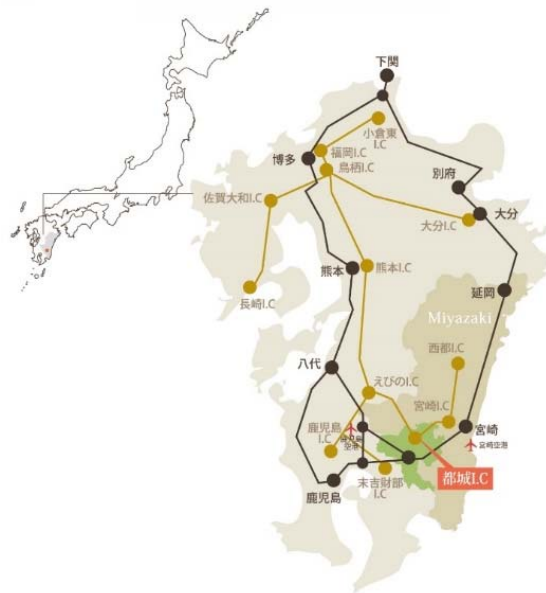
～人を動かし地域活性化を図る～
宮崎県都城市

■ 都城市の概要

「肉と焼酎のふるさと都城」

人口	165,029人
世帯数	78,176世帯
面積	653.36 km ²

平成27年国勢調査結果



平成27・28年度ふるさと納税寄附額日本一

平成28・29年度末マイナンバーカード市区別交付率日本一（12月末時点28%超）



ショッピングセンターをリノベした新図書館

本気で挑戦！ 日本一の市役所！

■ 都城市の自治体経営

都城市の発展！ 都城市民の安心・安全の確保！

① コンセプト（行政の常識・殻を打ち破れ！）

- どこもやっていないから、敢えてやる！
- 行政が民間に乗っかる！



都城市長 池田宜永

② 戦略を練る！

（尖がれ＝ターゲット、シンプルかつ高い目標）

- 数値目標を自ら設定！

③ 結果を出す！

（チャレンジ＝やる気・スピード・努力・謙虚）

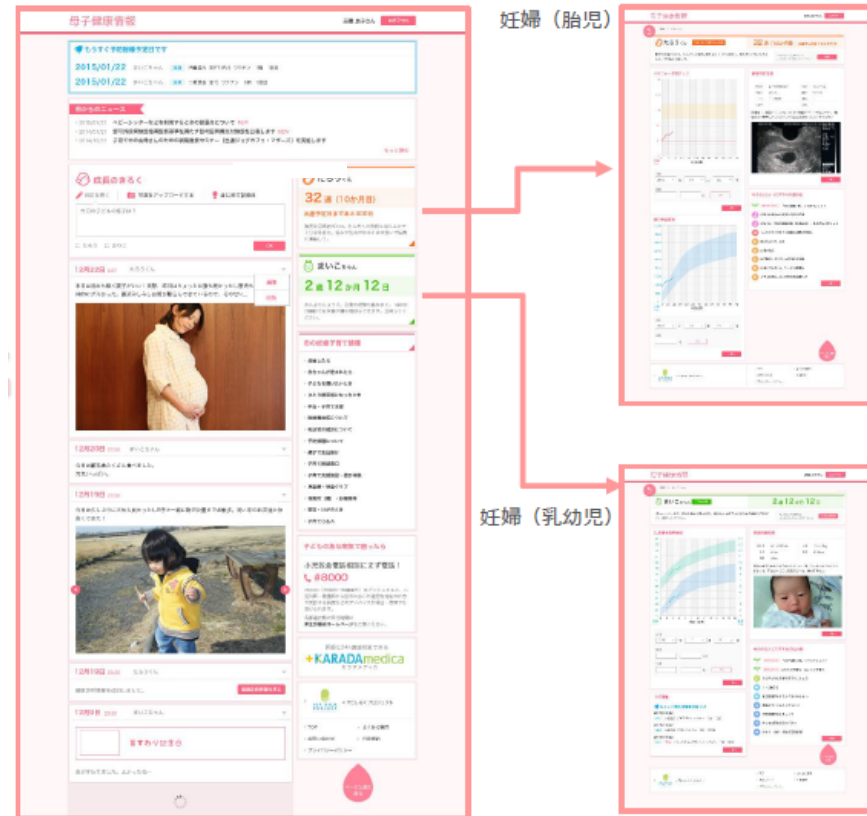
- 結果にこだわって仕事をする！
- 受け身でなく前向きな気持ち！

■ 都城市のICT活用型業務改善

窓口レイアウト改善と併せ、証明書等のらくらく申請サービス導入



電子母子手帳サービス導入



マイナンバーカードを活用したソリューション

■ イベント情報集約サイト構築の背景①

自治体の業務改革の根っこは…不の解消！
(不満、不幸、不平、不公平、不具合、不安)

下記の不満…皆さんも経験がありませんか？

エリアと日付からイベントを探したい

「エリア名＋イベント」で検索サイトで検索

サイトが乱立しており、中身のイベントも多種多様

様々なサイトにアクセスし、情報を見比べることに...

- イベント情報を探しだすのが困難
- イベントの主体者も自HPのみでの周知に限界を感じている

■ イベント情報集約サイト構築の背景②

規模大・知名度高



焼肉カーニバル



おかげ祭り



もちお桜まつり

規模中・知名度中



クリスマスケーキ作り



まちおん



夜神楽

規模小・知名度低 (地域や市民が主体となった取組多)



六月灯

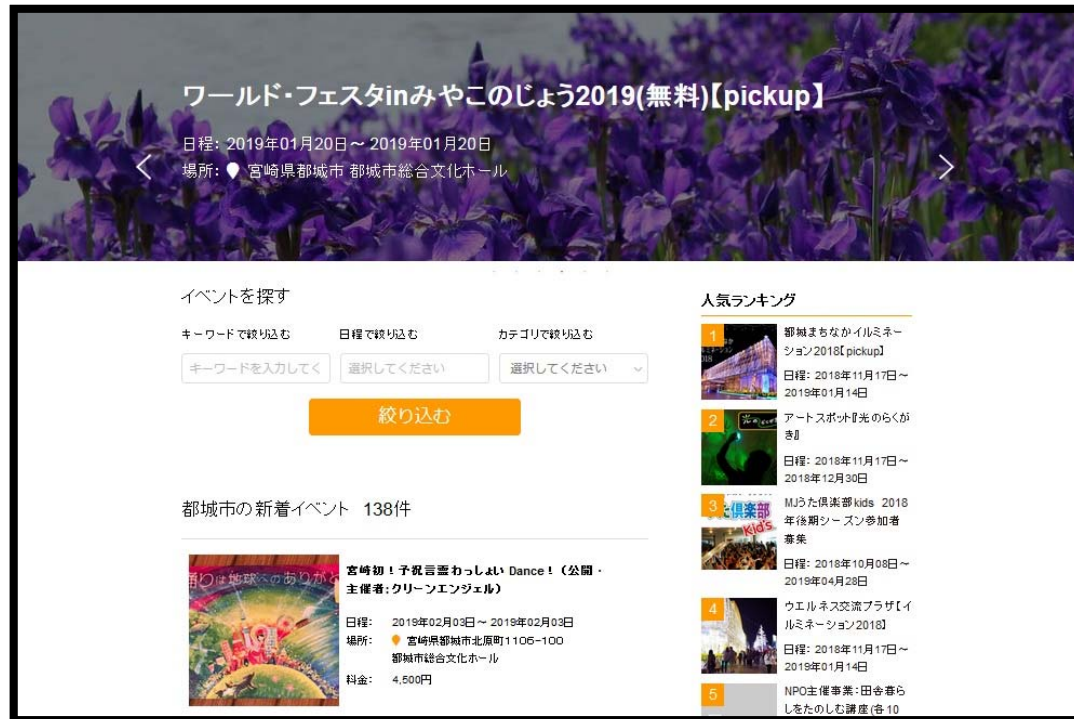


植物名前調べ会



朝ヨガ&イタリアン

■ 都城市イベント情報集約サイト構築



自動収集



株式会社インフォモーションの技術を活用

当市では新サイトを立ち上げたものの、既存のサイトで情報を公開することも可能インターネット上にあるイベント情報をAIを活用した自動収集プログラムで一元化して、ホームページ（都城市イベント情報集約サイト）で提供する取り組みを開始（H30.8本格開始）「経費は6万円/月」

※実証実験として4月～5月に先行取組実績有

■ サイトの基本機能



カテゴリから探す

子連れOK

グルメ

ショッピング

カルチャー

アート

ビジネス

ミュージック

ビューティー

スポーツ

人気ランキング

1  第5回 匠のころ in 都城 ~工芸&ハンドメイドフェア~
 日程: 2018年10月27日 ~ 2018年10月28日

2  2018都城焼肉カーニバル
 日程: 2018年10月20日 ~ 2018年10月20日

◆特にPRしたいイベントをピックアップしてトップに表示（カルーセル）

◆イベントを日付やカテゴリ、キーワード等から検索

◆人気ランキングを表示

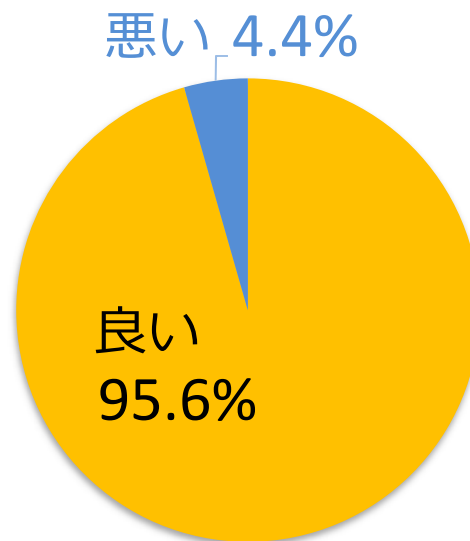
※利用者の分析も可能



イベント情報集約サイト
<https://miyakonojo.site/>

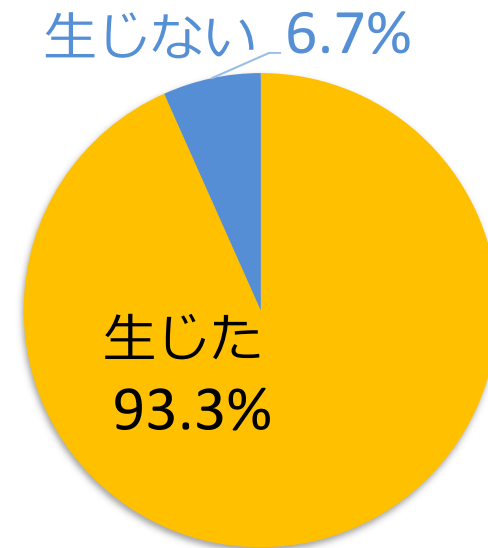
■ 都城市イベント情報集約サイトの評価

サイトの評価



※「普通」は該当なし

イベント参加意欲



利用者アンケート自由記述欄

知らないイベントを見つけられるので重宝している

都城に行ってみたくなりました

子どもとお出かけの際の参考にしています。イベント情報を自分で収集するのはなかなか難しいので、大変助かっています

ランキングがあるので主なイベントがすぐわかる。また、検索もしやすい

■ 都城市イベント情報集約サイトの効果①

月100件超のイベントの掘り起こし（新規開拓）を実現！

地域経済の活性化

- 市民が各イベントを動機として「動く」ことによる地域経済の活性化

子育て支援

- イベントをジャンルに区分し、子どもと参加できるイベントが一目瞭然

観光力の強化

- 日付検索でイベントを探せることから、「観光地＋イベント」や「イベント＋イベント」の組み合わせにより、観光力を強化し、選ばれる観光地となる
※利用者からも、イベントをはしごできる点を評価する意見有

移住・定住促進

- 移住者に対して地域の魅力溢れる街であることをアピールするとともに、転入者等が地域主体のイベントに参加することで地域へ溶け込む架け橋となる

シティプロモーション

- 地域の元気を発信し、街の魅力を高めるツールとして活用

伝統・文化の継承

- 地域の昔ながらのイベントに人が集うことによる伝統・文化の継承への寄与

■ 都城市イベント情報集約サイトの効果②

イベント情報が発信されることによるイベント担い手の意識変革

イベントの質・イベントPR手法の改善、担い手の意欲向上

行政

- イベント情報に係る市民からの問い合わせの減少
- 市HPへイベント情報を登録する作業の減少
- 利用者分析を活用した施策へのフィードバック

参考：サイトとイベントの相乗効果

図書館来館者数同時期比 7 倍
美術館来館者数同時期比 1.8 倍
博物館来館者数同時期比 1.1 倍



イベントを開催する公共施設においては概ね来館者が増加傾向！

■ 課題への対応

課題

まちづくり協議会や地域公民館が主催する等の地域イベントは、HPが構築されていないことから、インターネット上に情報が掲載されず、AIによるイベント情報の自動収集が不可能 ⇒ 地域イベントが人の目に触れることがない



イベント情報集約サイトにイベントの「直接登録機能」を付加

- ① 会員登録（メールアドレス、パスワード、団体名）
- ② イベントのタイトル・開催場所を入力
- ③ イベントの概要（問い合わせ先必須）、開催日、終了日、料金を入力
- ④ イベントのカテゴリーを選択
- ⑤ イベントの画像添付（任意）
- ⑥ 市の確認後にイベント情報公開

※丁寧な説明でICT技術へのアレルギーを緩和

芋煮会、地域の文化祭、学園祭等の地域イベントの発掘でサイトがより充実

HPを持たない約20団体がイベントの直接登録を実施しており、各団体がHPを運用する経費は最適化されているものと思料

■ 今後の展開（案）

エリア拡充（生活圏を共にする自治体との共同運営）

○定住自立圏管内での運営等、広域運営することによるサイトの魅力向上

行政情報発信の核としての活用

行政情報は市民に最も届きにくい情報の一つ

広報誌

HP

SNS

イベント情報は多くの方の興味を惹くコンテンツであることが判明

HPや自治体アプリ等でイベント情報を核とし、併せてその他の行政情報を発信できる仕組みの構築（キラーコンテンツとしての活用）

基本的な技術であるが故に、各自治体のニーズに応じた運用が可能！

問い合わせ先

都城市総合政策課 佐藤泰格（さとうひろのり）

電話：0986-23-7161

メール（自治体専用）：y-sato2596@city.miyakonojo.lg.jp



幸せ上々、みやこのじょう

日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統